

「中小企業の人財育成～三松編」



2023年5月17日



株式会社 三松
代表取締役 田名部 徹朗

本日の目次

I、会社概要

II、三松における人財育成

株式会社 三松 会社概要

1. 設立/資本金

1972年3月/ 8,500万円

2. 売上/従業員数

32億円(2022.6月期) / 181名

3. 事業内容

シートメタル(薄物板金0.04~26.0mm)加工をベースに
各種機械装置・ロボットFA装置の組立(アッセンブリ)も行う

小ロット製造代行サービス会社

「縁の下の力持ち会社」「生産支援FA・SIer会社」

4. 拠 点

＜国内＞ 2 拠点(福岡県)

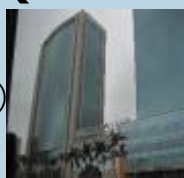
筑紫野市(本社・工場)、朝倉郡筑前町(夜須工場)

＜海外＞

①三松ベトナム (ハノイ)・・・設計事務所、協力工場

②中国(江蘇省江陰市)・・・OPS社への技術供与

①



②



バーチャル工場見学



『夢をカタチにする会社』

[www.youtube.com/
watch?v=gsrT1MGNzio](https://www.youtube.com/watch?v=gsrT1MGNzio)

会社の役割・存在意義（パーパス）

・会社の役割

「ライフサイエンス」「環境」「エネルギー」分野の
ものづくり支援を通じて、人々の未来を明るく照らす

・存在意義

最先端加工技術の追求と
フレキシブルな多品種少量生産でものづくりを支える企業

月産10万点、うち1個作りが70%

「小ロット製造代行サービス」会社

『開発支援工房』

『最先端のモノづくり実証工場』

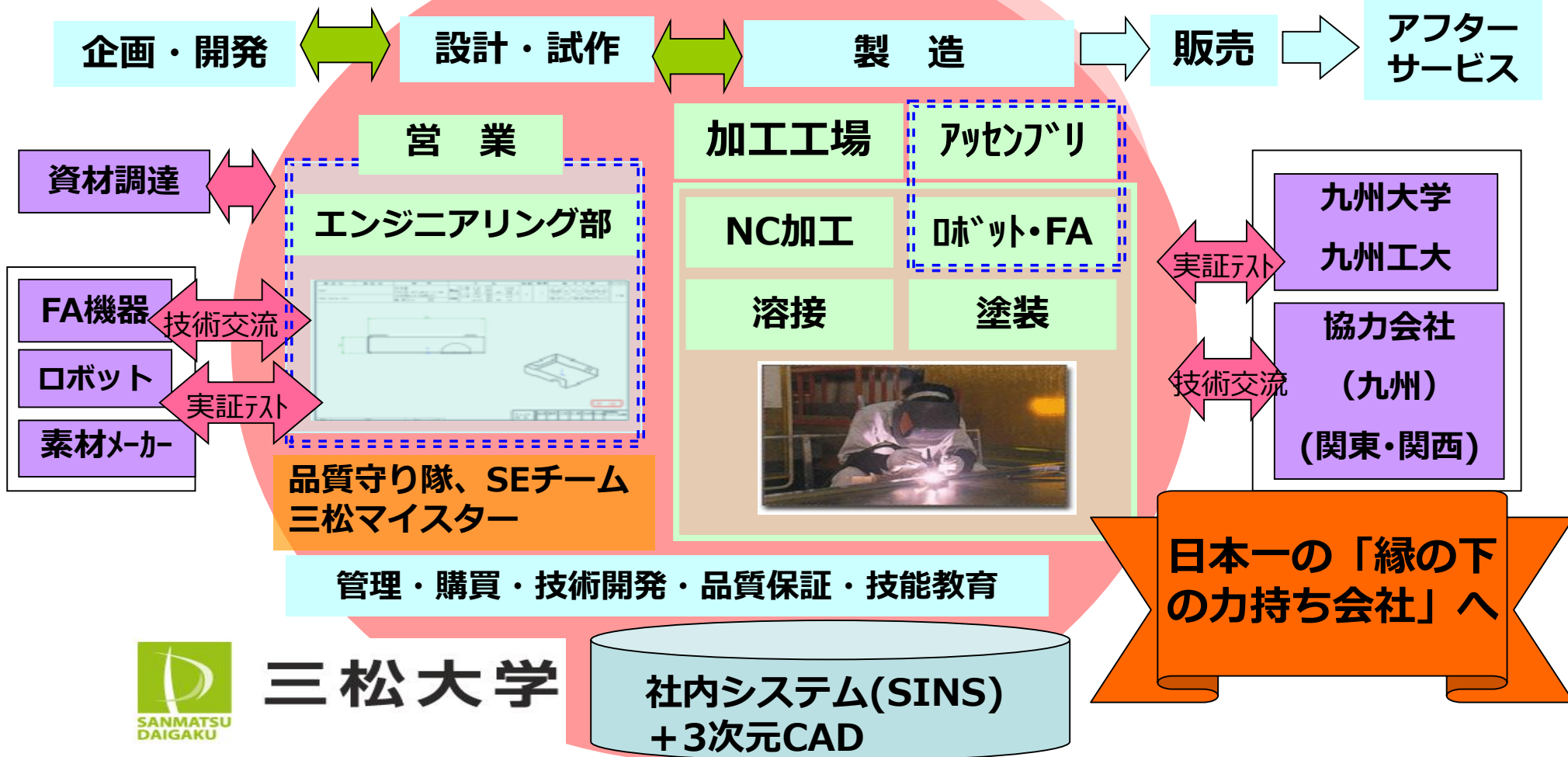
『あなただけのモノづくり工場』

『モノづくりコンサルタント』

～1台の試作から数千台の量産まで～

I. 株式会社 三松 のサービス展開(2023年現在)

製造メーカー機能代行サービス＝モノづくりプラットフォーム



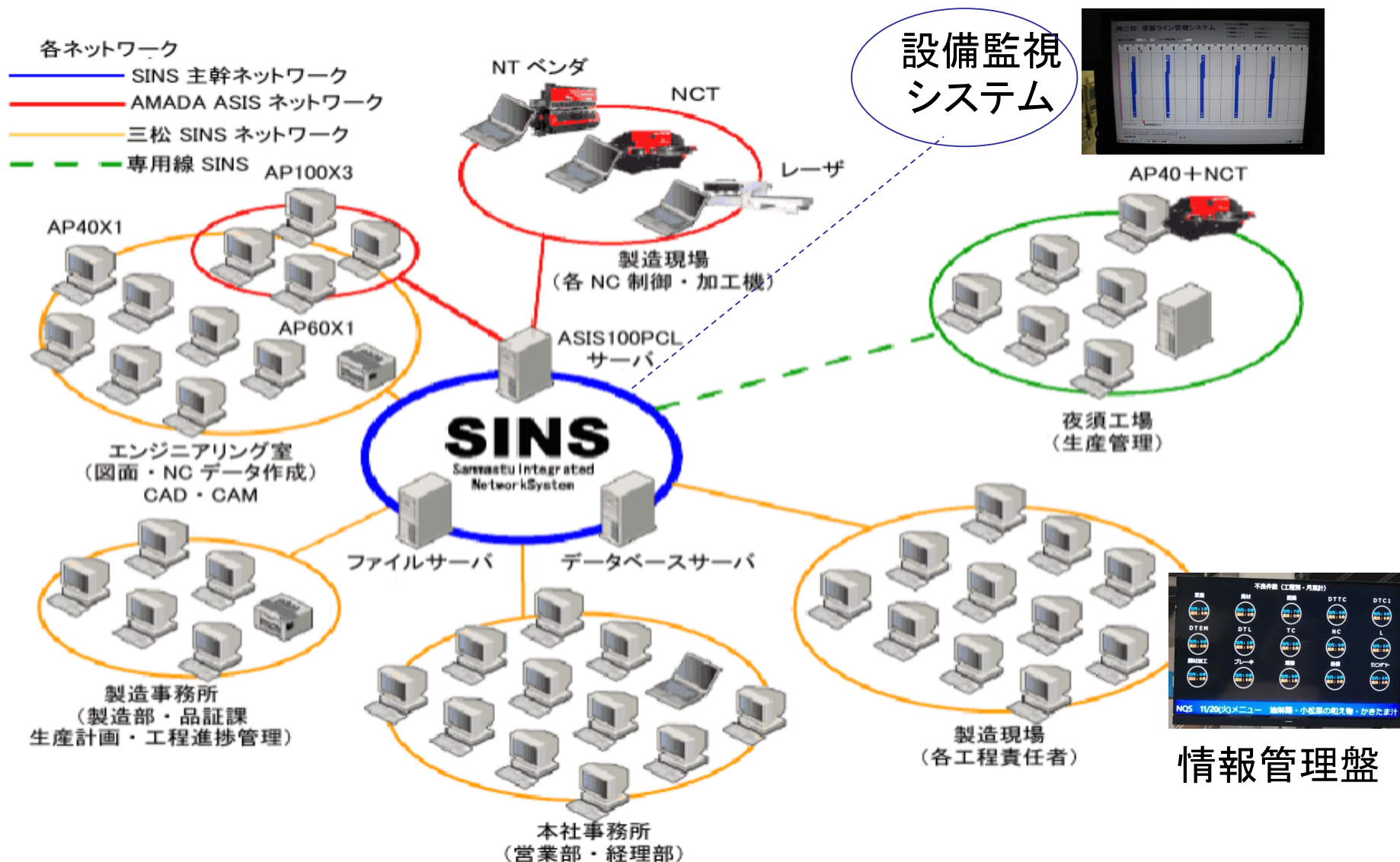
月産10万点、うち1個作りが70%

「小ロット製造代行サービス」会社

～開発支援工房～

～1台の試作から数千台の量産まで～

IoTによる生産のデータ化～ネットワーク構成図（SINSシステム）



「縁の下」パワーアップ仕組～IoTと職人技術の融合～技術・技能のデジタル伝承～



塗装管理システム

* 履歴管理 * 生産指標管理



情報管理盤

* タイムリーな情報共有



設備管理システム

* 履歴管理、設備維持



クラウドでの溶接情報収集

* 品質管理・技能伝承



I. 株式会社 三松 会社概要～主要製品 B to B



コインパーキング 精算機



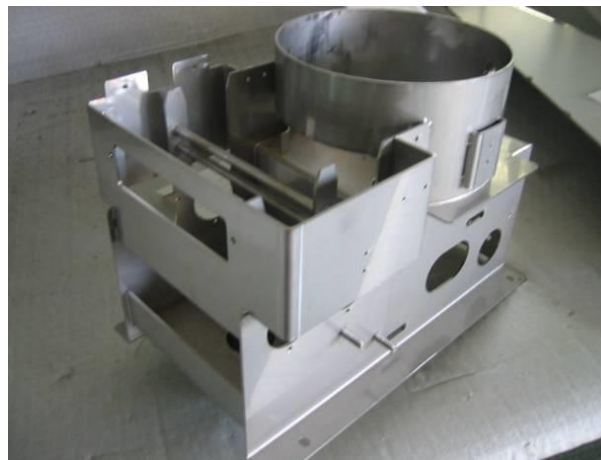
半導体装置向けSUS大型筐体



電子部品 精度0.001ミリ



携帯基地局、パソコン局舎



アミューズ関連溶接モジュール部品

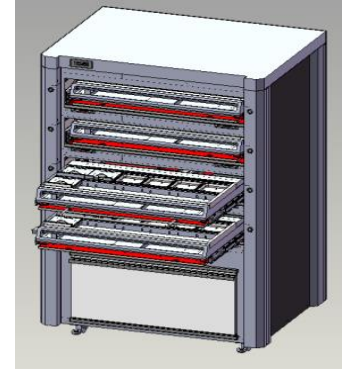


電子材料・検査搬送装置

産学連携～医療機器メーカー（研究機関）とのコラボ



自動調剤棚
（三松：メカ設計+装置組立）



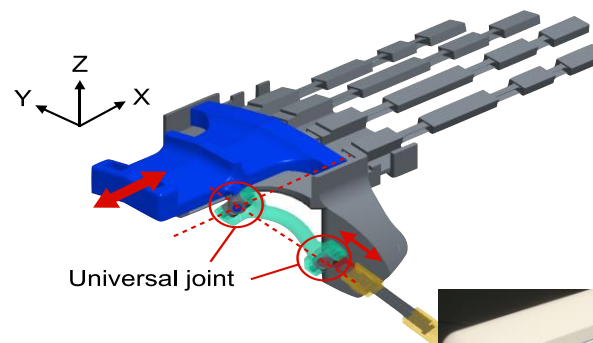
IPS細胞大量培養装置
（製薬メーカー+三松+理化学機器メーカー）

産官学連携 + 大手・ベンチャー・スタートアップ企業とのコラボ



野菜収穫ロボットの開発

アハコ X

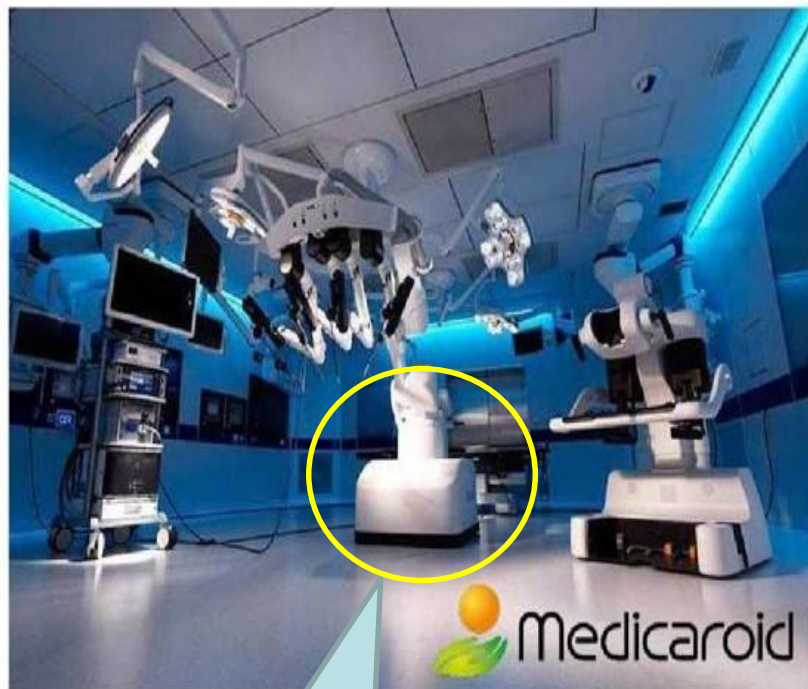


リハビリ機器SMOVEの開発



産官学連携 + 大手・ベンチャー・スタートアップ企業とのコラボ

手術支援ロボット「hinotori サージカルロボットシステム」



2020年8月
厚生労働省から製造販売承認取得
実績

・ **2020年12月以降約150症例実施**
適用診療科拡大

・ **泌尿器科⇒婦人科、消化器外科**
海外展開

ここが三松



II. 三松における人財育成

企業戦略・パーパス⇔教育システム⇔評価

魅力ある仕事と人づくりを

三松の底流に流れるもの(SANMATSU-DNA)

「強いものではなく、変化に適応できたものだけが生き残る」

「停滞は衰退である」

「どんなわがままにもお応えする」

「人と同じことはしない(新しいモノ・コトが好き)」



「メーカー(自分で値付けできる会社)になりたいが、
メーカーになるのは大変！」

会社の役割・存在意義（パーパス）

・会社の役割

「ライフサイエンス」「環境」「エネルギー」分野の
ものづくり支援を通じて、人々の未来を明るく照らす

・存在意義

最先端加工技術の追求と
フレキシブルな多品種少量生産でものづくりを支える企業

カリキュラム抜粋



Eラーニング化

2010年4月	2010年5月	2010年6月	2010年7月	2010年8月	2010年9月
社内講習 【訓練コース名】 品質講習 ヤマトイン 【日 程】 4月28日(水) 18:30～19:30 【場 所】 製造事務所 食堂 【主 催】 技術開発課		社内講習 【訓練コース名】 品質講習 ブレーキマシン 【日 程】 6月予定 【場 所】 製造事務所 食堂 【主 催】 技術開発課	社内講習 【訓練コース名】 社内設備検査 【日 程】 【場 所】 【主 催】		
実習施設・実習試験 【訓練コース名】 アルミニウム溶接 技術員養成 第5期 【訓練コース名】 アルミニウム溶接 技術員養成 専門級 【主 催】 日本溶接協会	実習施設・実習試験 【訓練コース名】 板金用圧着試験 【主 催】				
社内講習 【訓練コース名】 品質講習 【日 程】 3月10日(水) 18:00～20:00 【場 所】 宮東事務所 会議室 【主 催】 九州大学大学院 芸術工学研究院 応用情報部門 渡辺廣隆氏 教授 【訓練コース名】 第2期7工について何？ 【日 程】 4月14日(水) 18:00～20:00 【場 所】 宮東事務所 会議室 【主 催】 九州大学大学院 芸術工学研究院 応用情報部門 渡辺廣隆氏 教授	実習施設・実習試験 【訓練コース名】 溶接 溶接現場のレイアウト 改善のツボを学ぶ 財団法人 凡馬良彦先生監修 【主 催】 株式会社アサヒ 【備 考】 6名1グループ3名との 実習	実習施設・実習試験 【訓練コース名】 アルミニウム溶接 技術員養成 第5期 アルミニウム溶接 技術員養成 専門級 【主 催】 日本溶接協会			

「縁の下」の筋トレ 技術レベル向上



2022

三松 統一試験

2022年5月26日(木) 8:45～9:45

道 試 **2022年6月8日(木)** **18:00～18:50**

目的

「品質・図面・技術を中心とした三松従業員としての必要知識の向上による生産活動のレベルアップ」

●受験対象者 **全従業員**

(口利生も受験対象です。雇用関係に関わらず全従業員の受験をお願いします！)

●試験範囲

- ① 【図記】 動機コンテンツ **基本編**
- ② 【安全】 動機コンテンツ **基本編**
- ③ 【技術】 動機コンテンツ **基本編**
- ④ 【品質】 動機コンテンツ **基本編**
- ⑤ 【一般】 三松タイムズ・年度方針・会社憲章

●注意事項

① 試験科目、試験科目に該当しない従業員は前記の科目を無条件で免除されます。(例：機械製造課は「一般」については受験を要しませんのでその旨の通知をいたします)

② 試験は100%合格が必要となります。90%以上の正解率は合格とみなされます。

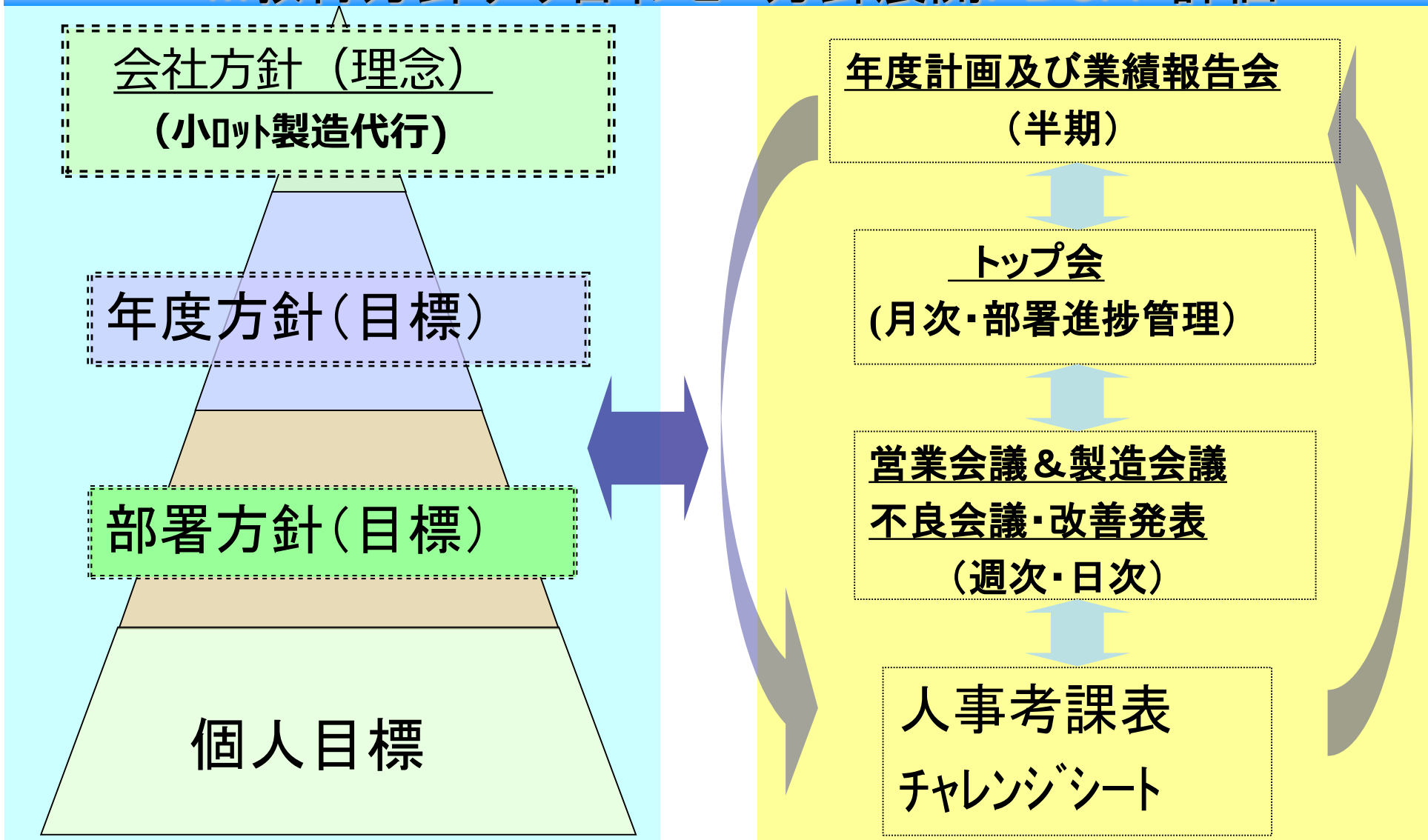
③ 欠席、欠席相当の申請、欠席等により不正行為が認められれば、中止となります。

2022 年 三松統一 試験実行委員会

代表： 齋藤・吉川・荒井・他



II.教育方針すり合わせ～方針展開PDCA+評価



II.「縁の下」パワーアップ～改善提案制度（表彰）

全ての改善提案に対して 100円／1件 **報奨金**



毎月全社員投票による優秀提案の選出 **表彰**

全社員投票を行う事により改善事例の周知・水平展開へ繋がる

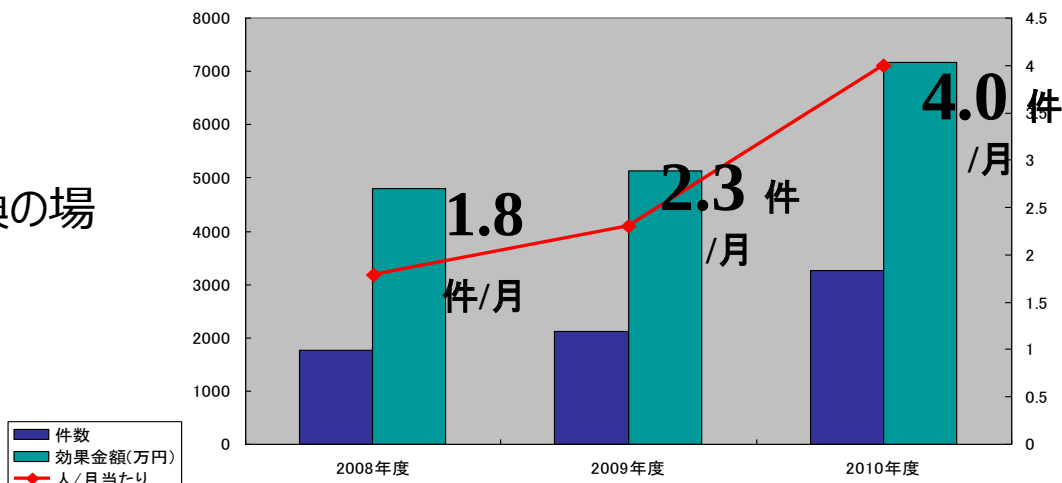


半年毎に改善発表会を開催 会長賞、社長賞など

表彰・報奨金

改善事例の更なる周知と共に
全社員による改善への意見交換の場

* 発表への練習も兼ねて、
発表者は毎回交代
(改善者以外の場合もあり)



II. 人財育成～「縁の下」パワーアップの見える化

